



院長通信

院長ブログ
毎月更新



院長ブログ 94

2017年 第6号

新年度全体集会 平成28年度病院賞表彰

6月13日に開催されました新年度集会では、鶴巻温泉病院の直面している課題を提示し、「入院業務の簡素化、入退院調整に取り組む、黒字確保、Eパートナーの活用、医療病棟の再編、救急患者の受け入れに力を入れます。職員みんなで工夫して頑張っていきましょう」とエールを送りました。

病院賞の受賞者は以下通りです。受賞者の皆様おめでとうございます。皆様の力で病院にエネルギーが生まれ、患者さまの笑顔を見ることができました。



金賞	リハビリテーション部 鶴のまきちゃん 体操制作チーム	「鶴のまきちゃん体操」を制作し、予防体操を普及するだけでなく病院の広報活動にも貢献した
銀賞	看護部 3階中病棟スタッフ 総務課 2016年スタッフ	家族の詳細な要望に応え、ご寄付を頂ける程の感謝を得ることができた 毎朝、病院周りの清掃を行い、地域美化活動に貢献した
銅賞	看護部 榎本真紀 鈴木大輔	オレンジキャラバン隊として院内で500名以上のサポーターを養成した
	看護部 3階西病棟スタッフ	入院を断らないことを実践し、地域の信頼と患者数獲得に寄与した
	看護部 腰HAL評価チーム	ロボットプロジェクトで腰HAL®の導入と検討を積極的に行った
	広報室 佐治裕子 あじさいの丘 西倉さき子	ホームページのスマートフォン対応を推進、また栗栖明先生へのインタビューをもとに小冊子を作成した
	TQM課 宇賀神哲治 木下富美子	適時調査の準備等で活躍し、適切な対応をサポートした
	総務課 システム 小野未来 原田萌子	ノーツからファイルサーバーへの移行に伴う緻密な作業及び安否確認メール返信率を99.8%まで高めた

安全文化 功労賞	リハビリテーション部 吉田智也	帰宅途中、倒れていた人を病院まで介助。 回復したご本人から感謝の手紙を頂いた	CS賞	診療部	奥津輝男
	施設管理室 内野一平	消防設備点検時に明るい光から作業者の目を 守り、安全に実施する為のカバーを発明した		リハビリテーション部	添田遼
				リハビリテーション部	中鉢裕喜
				地域連携室	今藤夏稀

学術 功労賞	診療部 中尾裕太	総合内科専門医取得
	看護部 下田優子 森睦子	神奈川県看護学会奨励賞
	地域連携室 岩川彰子	
	看護部 柏木真里子	看護師特定行為認定
	ライフプラザ鶴巻 村松奈美	
	リハビリテーション部 池田裕 リハビリテーション部 川瀬理恵	論文発表「理学療法」45 33-40 2017 論文発表「神奈川県作業療法研究」7 27-35 2017

金賞受賞・鶴のまきちゃん体操制作チーム 「メンバーの得意分野を生かして制作した体操がこのような賞をいただくこととなり、大変嬉しく思います。多くの方々のご支援を頂きながら、YouTubeでの公開や地域イベントでの紹介などを行ってきました。現在、解説動画を含むDVDを作製中です。今後、患者さまご家族・職員・地域の方々の健康増進のために、より一層この体操を広めていけるよう努めてまいります。みなさんもぜひ一緒に楽しく体を動かしていきましょう。」

ジュウマンブンノイチさんへ感謝状を贈呈しました。

皆さん鶴巻温泉病院のHPIに連載されている「ダメ親父のALS闘病記」をご存知ですか？鶴巻温泉病院の障がい者・難病リハビリ病棟にご入院中の患者さんで、ペンネーム「ジュウマンブンノイチ」さんが病気を発症した2014年からの闘病生活を連載しているコラムです。辛いこともありますが、それに負けずに、時にはユーモラスに描かれています。

ジュウマンブンノイチさんは現在、両手が麻痺して字が書けません。「伝の心（でんのしん）」という道具を使って書いています（写真上）。伝の心はセンサーを使用し、身体の一部をわずかに動かすだけで、文字をコンピューターに入力でき、自分の気持ちを言葉にして、コミュニケーションがとれるツールです。



この闘病記を読んで、鶴巻温泉病院に入院したいと申し込んでこられた患者さんもうらやいます。この度、鶴巻温泉病院の広報に貢献して下さったことに感謝して、感謝状と記念品を差し上げました。記念品はお好きな江ノ電のTシャツです。

ジュウマンブンノイチさんよりメッセージをいただきました
「こんなのもらうの初めて。自分にはもったいない。
ありがとうございました。」



伝の心で執筆中

